

## 今週の株式見通し

先週の日経平均株価は、世界経済減速への警戒感から売りが先行した米株安の流れを受け、大幅に下落した。週半ば、FRB(米連邦準備理事会)はFOMC(連邦公開市場委員会)で予定通りの利上げを決定したが、マーケットは、その結果とパウエルFRB議長の発言について市場実体(長短金利逆転等)を顧みない強気な金利上昇政策とみなし、日米両市場ともこれを新たな材料として大幅に調整、木曜金曜と年初来安値に沈んだ(日経平均株価の安値は瞬間20,006円)。

12月19日携帯電話大手ソフトバンクが、東京証券取引所第1部に株式を上場した。親会社のソフトバンクグループは、株式の売却によって約2兆6,000億を調達。大きな期待をされていた久々の大型上場だが、初値は公開価格を下回り、終値は200円以上下げるとなると軟調な株式市場を象徴する厳しい船出となった。過去最大規模の上場とあって市場の期待は高かったが、上場直前に想定外の事態が相次いだことが株価低迷の要因だという。

12月6日には約4時間半に渡り携帯電話サービスで大規模な障害が発生。約3,060万件(契約数の7割強)に影響が出た。障害発生から4.5日間で1~2万件程度の解約があったことも明らかになった。さらに政府が通信機器の調達から中国企業を事実上排除する方針を打ち出した影響も懸念されている。ソフトバンクは中国企業が製造した基地局の一部で使用しているため、機器の置き換え費用が発生するのではないかと観測も広がり株価下落に繋がったという。

一方、ソフトバンクに関する「後講釈」はさておき、今年のIPO(新規株式公開)企業の株価は、足元さえない動きとなっている。今年すでに上場した78社のうち8割弱に当たる60社の株価が初値比でマイナス圏にあり、6月東証マザーズ市場に上場したメルカリに至っては、上場以降時価総額が30%も減少している。米調査会社によると過去3年間にIPOを実施した新興企業の株価は、平均で2桁上昇2017年に上場した企業は20%超上昇しているという。しかし2018年のIPO市場は、米中の貿易戦争などを背景にした株安という「外的逆風」が強まり厳しい状況が続いている。

2019年のIPO社数は、2018年実績から上積みも期待できるという。反面、ムードで参加し(ソフトバンクの件)成果を上げられなかったことからIPO銘柄への資金流入減少を指摘する声もあるという。投資家には新しい企業の事業創出力がどこまで本物なのか企業価値をより正確に見極める眼力とその常なる向上も求められる難儀な時代と感じる。

先週1週間の東証1部の売買代金は、週初約2.1兆円だったものが急増、木曜日には3兆円を超え日経平均株価は約1,500円(約7%)の下落となった。特筆すべきは火曜日と木曜日の前場が6~7千億円だったものが突然後場になり急増、株価の大幅下落の中、それぞれ約2.5兆円(火)約3兆円(木)となったことだ。今年11月19日号で「年末の薄商い」を狙ったAI(人工知能)投資主因のリスクを挙げていたが、もしかしたら異様な売買代金の動きは、個人、法人、ファンド等の既存の投資主体の中に弱点を突く「AI投資」が紛れ込み始めたことを示すものかもしれない。

2018年の年末世界経済は、例えば米、露、中、サウジ、イラク、シリア、英、仏等々の政治の思惑と複雑に絡み合いながら今まさに混沌の極みであろう。先週のソフトバンク上場時の株価もこの流れの犠牲者かもしれない。

世界中の株価は「下降トレンドを形成した可能性」を示唆する専門家もいる中、PER(株価収益率)等が相当に割安感を漂わせる東京市場だが、今は格言が言う「辛抱する木に花が咲く」「迷わば休むべし相場は常にあり」というところか。

今年は本号が最終で来年1月15日より再開します。来年が皆様にとって素敵な年でありますよう祈念致します。

## 参考銘柄

- 3092 ZOZO 【特色】衣料品ネット通販「ZOZOTOWN」運営。出店ブランドからの受託販売手数料が主な収益源
- 6098 リクルートHD 【特色】求人情報検索エンジン「インディード」、生活情報分野の販促・人材メディア、人材派遣の3本柱
- 6594 日本電産 【特色】世界首位のHDD用など精密小型モーターから車載、産業用など中大型にシフト。買収積極的
- 6758 ソニー 【特色】AV 機器大手。海外でブランド力絶大。イメージセンサー、ゲーム、映画・音楽分野に重点
- 7747 朝日インテック 【特色】産業用から出発、循環器治療のPTCAガイドワイヤへ展開。タイ、ベトナムでほぼ全量生産

出所: 東洋経済新報社「会社四季報」

当該参考銘柄は本資料作成時における、多岐にわたる材料・投資環境等を考慮し掲載しておりますが、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の責任と判断でなさいますようお願い致します。

## 西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO. LTD.

〒600-8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町 65 番地 TEL:075-221-9390

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第 26 号 加入協会: 日本証券業協会 主な事業: 金融商品取引業

指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等をご遠慮下さい。

# 予想 配当利回り一覧 18/12/20

※株価：18/12/20大引け 配当金：18/12/19時点の決算短信次期年間予想参照 利回り：年間配当金÷株価

No.	日経225対象銘柄					東証JASDAQスタンダード銘柄				
	銘柄コード	銘柄名	株価 (円)	予想 配当金 (円)	予想 利回り	銘柄コード	銘柄名	株価 (円)	予想 配当金 (円)	予想 利回り
1	5002	昭和シェル石油	1,516	106	6.99%	2408	K G 情報	552	34.2	6.20%
2	7201	日産自動車	901	57	6.32%	8903	サンウッド	463	25	5.40%
3	7270	S U B A R U	2,371	144	6.07%	2411	ゲンダイエージェンシー	467	25	5.35%
4	8035	東京エレクトロン	12,360	724	5.86%	6384	昭和真空	1,121	60	5.35%
5	8304	あおぞら銀行	3,355	184	5.48%	6257	藤商事	971	50	5.15%
6	2914	日本たばこ産業	2,758	150	5.44%	8887	リベステ	780	40	5.13%
7	5411	ジェイ エフ イー HD	1,825	95	5.21%	8119	三栄コーポレーション	3,125	160	5.12%
8	4188	三菱ケミカルHD	794	40	5.04%	1782	常磐開発	4,920	250	5.08%
9	1928	積水ハウス	1,624	79	4.87%	8886	ウッドフレンズ	2,790	140	5.02%
10	8031	三井物産	1,665	80	4.81%	7837	アールシーコア	1,001	50	5.00%
11	8053	住友商事	1,573	75	4.77%	7863	平賀	307	15	4.89%
12	4502	武田薬品工業	3,840	180	4.69%	4705	クリップコーポレーション	830	40	4.82%
13	8766	東京海上HD	5,353	250	4.67%	7523	アールビバン	623	30	4.82%
14	6472	N T N	323	15	4.64%	4837	シダックス	312	15	4.81%
15	3436	S U M C O	1,319	60	4.55%	7551	ウェッズ	589	28	4.75%
16	8316	三井住友フィナンシャルG	3,752	170	4.53%	6919	ケル	829	39	4.70%
17	9437	N T T ドコモ	2,453	110	4.49%	4760	アルファ	1,510	70	4.64%
18	6113	アマダHD	992	44	4.44%	8890	レーサム	974	45	4.62%
19	8725	MS & ADインシュアランスGHD	3,193	140	4.38%	3165	フーマイスターエレクトロニクス	766	35	4.57%
20	8002	丸紅	780	34	4.36%	7711	助川電気工業	635	29	4.57%
21	8411	みずほフィナンシャルG	173	7.5	4.33%	2362	夢真HD	778	35	4.50%
22	8001	伊藤忠商事	1,924	83	4.32%	3374	内外テック	1,114	50	4.49%
23	1808	長谷工コーポレーション	1,186	50	4.22%	9696	ウィザス	358	16	4.47%
24	6471	日本精工	951	40	4.21%	3242	アーバネットコーポレーション	338	15	4.44%
25	4005	住友化学	527	22	4.17%	3293	アズマハウス	1,579	70	4.43%
26	8058	三菱商事	3,008	125	4.16%	6907	ジオマテック	682	30	4.40%

当該参考銘柄は本資料作成時における、多岐にわたる材料・投資環境等を考慮し掲載しておりますが、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の責任と判断でなさいますようお願い致します。

## 西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO. LTD.

〒600 - 8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地 TEL:075-221-9390

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号 加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業

指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。上記配当利回り等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮下さい。